

ラオス&タイ 2005.07.26 ~ 08.06

■ 2005.07.26 バンコクへ ■

9:40 車で秋田空港へ。空港で教え子に声をかけられ、ビックリ。全日空で羽田。電車で成田。台風7号の影響が心配されたが、UA881便は、予定どおりの搭乗時間。離陸は40分遅れ。バンコク着 23:40 アジア・エアポートホテル泊



【アジア・エアポートホテル】

■ 2005.07.27 ビザ発給されず ■

6:00 起床。ホテルのバイキング朝食はおいしかった。6:30 空港へ送ってもらう。

8:20 TG690 便でラオスの首都 ビエンチャンへ。 09:30 ビエンチャン着。

空港に降りるとすぐに、ビザ発行カウンターに向かう。すぐに手続きは終わるはずだったが…。係員が、「ホテルのバウチャーを出せ」と言う。「予約はしていない」と答えると、別の係員に引き渡された。英語で何を言っているのかよく聞き取れなかったのだが、ビザを発行できないということは分かった。「ルアンパバーンへ行け」と言っているのも分かった。

あとで分かったことだが、なにやら大事な国際会議か何かがあり、怪しいやつはビザを発行せず、観光名所のルアンパバーンへ追いやることにしたらしい。私と同じような旅行者が5~6名同じ目にあった。まあ、ビエンチャンには大して観光の価値あるものはないからいいけどね。

でも、出発は17:00。それまで、空港の中にいると言う。エアコンもない空港（首都の国際空港なのに…）の待合室に、9時間もいるってか？

仕方なく、ノート PC に入れてきた TV 映画を観て時間をつぶす勲ちゃんでした。

■ 2005.07.28 ラオスのインターネット事情 ■



8:00 起床。さすがに疲れはある。

11:00 散歩にでかける。街はそんなに大きく、歩いても十分に楽しめる。暑いけど…。

インターネットカフェはいろんなところにたくさんある。接続速度は、並。日本語環境もばっちり。10分で2000kip ということは50分で92円。

ケータイもしっかり通じるし、日本との連絡は、何も困らない。のんびりできそうだ。

夕食はフー（ラオスのうどん）とビール。お腹いっぱい。

【フー】

■ 2005.07.29 川は茶色い ■



【メコン川】



【ワット・シェントーン】





【ワット・シェントーン】



【勲定番、炒飯&ビール】



【ヤモリくん】

9時すぎ起床。10時、ワット・シェントーンを目指し、メコン川の川沿いを歩く。
 メコン川は茶色い。川が青いのは日本とその他一部の地域くらいのもんで、川は茶色だというのが世界の常識なんだよなあ、と改めて気づく。
 ワット・シェントーンはラオス1の様式美を誇るお寺ということで、期待以上のものだった。歩くとやたら暑くて、帰り道にバナナシェイク 3000kip (27円) を飲む。
 これ以上うまいモンがあるか、というくらい美味しく感じた。
 夜は、奮発してレストランにてフライドライスとビール。チキンのマッシュルーム添えを頼んだが、出てきたのはチキン入りマッシュルームだった。(詐欺だ…)
 合計 33000kip (304円)。お金が減らない…。

■ 2005.07.30 ホテルを移動 ■



【ワット・タートルアン】



【ワット・マイ】



【ワット・マイ本堂の金色仏像】



【黄金の浮彫】

8:00 ホテル近くのお寺、「ワット・タートルアン」を見学。
 朝けっこう早い時間なのに、射すような暑さ。
 部屋に戻って、お昼まで休む。
 午後、「ワット・マイ」へ。ルアンパバーン最大の神殿。本堂の金色仏像、ラーマヤナ物語を描いた黄金の浮彫は見事。
 12時、3泊したサバイディー (ラオス語で「こんにちわ」) ゲスト・ハウスをチェックアウト。1泊 12ドルという安さでまあまあだったが、6泊全部同じ場所つまらないから移動決意。
 今日からは王宮博物館近くのホテルに。1泊 20ドルと少しの贅沢。TVがあり、NHKの衛星放送が映るのはありがたい。
 夕食は、ラオス料理のセット 30000kip とビール 9000kip。
 酔いが回り、早めの就寝。



【ラオス料理セット】

■ 2005.07.31 目覚ましはニワトリ ■



【ワット・ビスンナラート】



【ワット・プーシー】



朝早くから、コケッココー、コケッココーと 50 分以上も連呼され、仕方なく目覚める。
 朝の散歩がてらに、少し離れたお寺「ワット・ビスンナラート」に向かうと、雨がポツリポツリと落ちてきた。
 帰りには、階段 382 段をヒーコラ登り、山の頂上にあるお寺「ワット・プーシー」に参拝する。雨は午後になって激しくなった。
 これは良い機会と、雨の影響を受けない王宮博物館を見学。
 ルアンパバーンの観光名所は、これですべて制覇。あとは郊外の名所を残すのみ。
 メールチェックすると、「ビザを発給されなかった怪しい男」と ML 上に話題を出されていた。(くそう…) ビザは、ちゃんとルアンパバーンの空港で発行してもらったもんね。
 て言うか、ビザが出ないと空港から外には出られないのだ。映画「ターミナル」みたいに。

■ 2005.08.01 一日中雨 ■



【昨日の夕食】



【お寺の名前は不明】



【ラオスカレー？】

朝からずっと雨。ラオスで観光ができるのは、今日で最後なのに…。
 メコン川は増水していて、とてもボートで観光をしようとは思えない。
 仕方ないので、ホテルにこもり、携帯電話とパソコン内の住所録編集にいそしむ。
 明日は出国なので、ラオスのお金は全部使おうと決心。ホテル代を払おうとしたら 1 泊 20 ドルではなく、12 ドルだった。
 お金を使おうとアウトドアグッズの店に入ったら、ほしかったノースフェイスのズボンがたったの 17 ドル。迷わずゲット。
 夕食にふらりと入った店は、他店の倍もする値段。すぐにキャンセルしたくなったが、それなりに上品なお味で、グッド。

■ 2005.08.02 チェンマイに移動 ■



【ホテル】



【フーで朝食】



【ホテル前ストリート】

ホテル前の屋台でフーの朝食。6000kip (54 円)。お金がまだ余るのでマンゴー・シェイク 3000kip (27 円)。トゥクトゥクで空港へ 25000kip (225 円)。空港で缶ビールとお菓子を買って残りは寄付。

QV635 便でタイのチェンマイへ移動。
空港でホテルを予約する。1泊 1200 バーツ (約 3500 円)。
すばらしいホテル。
日本だと軽く 1 万円以上はする。コンビニにもインターネット
カフェも、土産物屋も、ホテル近くに何でもある。
夕食は日本食レストランで、串かつ、目玉焼き、きつねうどん。
しょう油の味に涙。
ホテルの部屋の電話回線でインターネット接続。1回で成功。
(つままない)



【チェンマイホテル】

■ 2005.08.03 チェンマイお寺巡り ■



【ワット・チェン・マン】



【ワット・プラ・シン】



【ワット・チェディ・ルアン】

タイの中級以上のホテルは、朝食バイキング付きが一般的。好きなものを好きなだけ食べられるので、つい食べ過ぎる。

1 時間ほど休んで、市内観光へ。チェンマイの有名なお寺を 3 カ所回るつもり。

歩いていけない距離ではないが、せつかくなのでトゥクトゥク (オート 3 輪車) を交渉。

全部で 120 バーツ (350 円)。現地の相場では決して安い金額ではないが、日本の感覚からしたら破格の安さ。

最初に訪れた「ワット・チェン・マン」は、2 体の珍しい仏像で知られるチェンマイ最古の寺院。次の「ワット・プラ・シン」は、チェンマイで最高格式の寺院であり、壁画でも有名。

3 カ所目の「ワット・チェディ・ルアン」は高さ 60 メートルの巨大仏塔が有名。さすがは古都チェンマイの格式あるお寺。ラオスとはまたぜんぜん違う仏教芸術を鑑賞できた。

■ 2005.08.04 バンコクに移動 ■

今日もおいしい朝食バイキングをたっぷり食べる。8 時ホテル出発。空港までトゥクトゥク。

昨日の運転手さんがまた声をかけてくれた。TG103 便でバンコクへ。バンコクはトランジットなどで何度も来ているので、空港からのアクセスはお手の物。今回はタクシーでバンコク・センターホテルへ。何年か前に長逗留したホテル。バンコク中央駅付近の安食堂や屋台が懐かしかった。そういえば、ホテル隣の食堂には、タイの田舎から出稼ぎにきたというオカマ風の化粧をしたお兄ちゃんがいたっけ。(もちろん今はいないけど..)

■ 2005.08.05 旅の終わりの夜 ■

朝食後、ゆっくりと電子書籍を読む。司馬遼太郎「国盗り物語」。つい夢中になる。

12 時ホテルをチェックアウト。2 泊したかったが、断られ、仕方なく移動。以前泊まったお気に入りホテル、「センター・ポイント」も近くの FIRST ホテルも断られる.. (涙)。3 件目でやっと宿泊 OK ! 近くにインターネットカフェを見つけ、こうしてブログを更新している。

このあとは伊勢丹デパートやバンコク最大のコンピュータ館へ行く予定。旅もまもなく終わりだ。今夜は何を食べようか？

明日の早朝 7 : 00 発の飛行機で帰国するので、海外からの書き込みは、これにて終了となる。

勲ちゃんの仕事日記ならぬ、旅行日記は結構読まれているようで、アクセス数が急に増えていて驚いた。みなさんありがとね！！

■ 2005.08.06 書籍探し ■

7 : 00 発 UA881 便で帰国。成田着 15 : 00。スカイライナーで上野。

東京の八重洲ブックセンターにて、人権教育関連の書籍を探す。本はたくさんあるが、求めるものはなかなか見つからない。全部チェックして、自校の研究方向と近いものを一冊だけ発見、購入。都内泊。日本食はやはり美味しい。(^_^) (感激の涙)